



図書館通信

最上校図書委員会 No.10 9月18日

校内読書感想文コンクール結果発表

一次審査 (学年代表)

学年・番	名前	書名	感想文の題名
1年 3番	遠藤 愛夏	人は話し方が9割	「話すこと」より大切だった 「聞くこと」の温かさ
1年 7番	高橋 みく	人は聞き方が9割	うなず 肯 くことの大切さ
2年 1番	板垣 杏菜	団地メシ!	自分のペースで進む ということ
2年 3番	奥山 匠悟	スウィッシュ!	人を生きるなら人を頼れ。
2年 6番	齊藤 美咲	海のシンバル	人の気持ちを考えて 生きていきたい。
3年 3番	内田 諒太郎	成瀬は天下を取りに行く	私と本との関り
3年 9番	竹川 永希	イン・ザ・メガチャーチ	自分らしく「好き」で いるために
3年 13番	幕田 美咲	ノアハム・ガーデンズの家	「ノアハム・ガーデン ズの家」を読んで
3年 14番	万城 祐輝	おしゃべりな食卓	食卓のつながり

二次審査の結果

最優秀賞：2年1番 板垣杏菜

題名「自分のペースで進むということ」

書名『団地メシ!』 藤野千代著

優秀賞：1年3番 遠藤愛夏

題名「話すこと」より大切だった「聞くこと」の温かさ

書名『人は話し方が9割』 永松茂久著

：1年7番 高橋みく

題名「^{うなず}肯 くことの大切さ」

書名『人は聞き方が9割』 永松茂久著

佳作：2年6番 齊藤美咲 題名「人の気持ちを考えて生きていきたい。」

：3年9番 竹川永希 題名 自分らしく「好き」でいるために

：3年13番 幕田美咲 題名「ノアハム・ガーデンズの家」を読んで

※最優秀作品は「稲穂」に掲載します。

※表彰は12月25日(金)2学期終業式にて行います。



第2回 朝読書が始まります

期間 10月2日(金)～10月16日(金)

時間 8時20分～8時30分(10分間)

朝読書の4原則

※朝読書記録カードに、記入しましょう。

※雑誌やマンガ以外、読みましょう。

※本は前もって準備しておきましょう。

『夜想い』 住野よる著

一年間不登校だった中学生の始は、春から再び学校に通いだした。

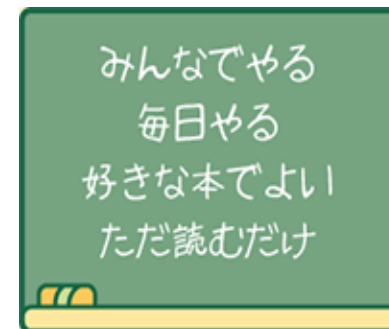
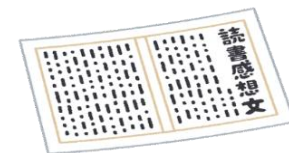
目的は、この学校にいるはずのある人を探すためだ。そんな中、

始は校内の廊下に倒れている女子生徒と遭遇する。高等部の遠山

先輩だった。始は、遠山先輩の友人・ひまわりに勧誘され、空想

研究会へ入る。研究会の活動をするうちに、始はかつて遠山先輩

やひまわりと親しかった、今は亡き少年について知ることになる。



朝読書におすすめの最新刊！

『誰何』 伏尾美紀著

その女性は二度死んだ。顔も声も知らないあなたは、いったい何者なんだ？元刑事と現役刑事。二つの捜査線が思いがけない軌道を描き始める。警察小説の新たな担い手が放つ^{どうも}謎目のミステリー！

『はじまりのスープ、夏ゼリー』 瀬尾まいこ著

おいしいの一言が、明日の私を連れてくる。つぶれそうな食堂のオリジナル親子丼。涙が止まらない、海の味のスープ。ごはんをお代わりさせる豚キムチ。熱中症を救った牛乳小豆シャーベット。そして、思い出のカラフルゼリー。中森リリーが作る料理には、人の心をつなぎ直す力があふれている。読めばきっと、誰かとごはんを食べたくなる、やさしさに満ちた物語。

『楽園』 夕木春央著

殺人犯にならなければ脱出できない。亡き両親から不動産を譲り受けた康之は、失踪した賃借人・海原の遺留品整理の際に、群馬の山奥の謎の物件の存在を知る。そこは、切り立った岩壁に囲まれた、楽園と呼ばれる奇妙な場所だった。恋人の沙織と一緒にそこを訪ね、探索をはじめた康之たちは、すぐに六人の住人に^た逮捕された。脱出のための条件は？誰か一人を殺さなければならない。

『殺し屋の出世術』 野宮有著

会社を掌握する禁断のテクニック教えます。

〔ミッション〕敗者は死。命を賭けた出世レースを、営業術で勝利せよ。張り巡らされた二重三重のトリック。ひっくり返すのはダークヒロイン2人！仕事で使えるテクニック満載！？

どんでん返し営業論理ミステリー！！

『ゾンビ回収婦』 小砂川チト著

AIに仕事を奪われ、夫とほぼ同時に解雇を告げられた女性が主人公。書き置きを残して旅に出た夫の部屋に残されたゲーム用ゴーグルを装着し、女性は仮想現実の世界に踏み出し、ゾンビの身体を回収する



2026 第2回 映画鑑賞会 in 最上校

「近畿地方のある場所について」 ホラー

図書委員会企画 第2回映画鑑賞会を9月9日（水）3時50分から図書館で開催しました。1年4人・2年7人・3年5人の合計16人の参加でした。

地域活動部スポーツ班の皆さんご参加ありがとうございました。

- ・あまり怖くなく、程よいホラー演出と映像がかみ合っていて、良かったです。ストーリーもなかなか筋が通っていて、最後つじつまが分かった瞬間納得できた。
- ・いろんな怪奇現象とか、心霊現象が入っていて見るのが嫌になるくらい怖かったし、トラウマになりそうな映画だったが、最後までドキドキして面白かった。
- ・進むごとにホラー演出が多く、ハプニングが起きながらも、なぞに近づいていて、核心にせまっている感じが面白かった。
- ・私はこの映画を見て、人を信じすぎないことを学び、自分で判断し、行動する大切さを学びました。
- ・ホラーということもあり、画面が次々と急に変わる場面があり、皆さんうるさかったです。静かに鑑賞しましょう。



次回映画鑑賞会お知らせ！

「秒速5センチメートル」

ラブストーリー

主演：松村北斗・

高畑充希

11月

